

当リリースにおいて紹介していますファンドの特色、リスク情報、手数料等その他の詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.nikkoam.com/products/fund/globalreit/>

<http://www.nikkoam.com/products/fund/saizo/>

<http://www.nikkoam.com/products/fund/7eggs/index.html>

ニュースリリース

平成 16 年 8 月 31 日

新ビジネス・プラットフォーム「ワールドシリーズ」について

～“ACCESS TO PERFORMANCE” 世界の優れた運用力を日本の投資家の皆様へ～

日興アセットマネジメント株式会社（取締役会長兼 CEO：ティモシー・マッカーシー）はこのほど、外部の資産運用会社の優れた運用力を活用する「外部委託事業」をさらに発展させ、新しいビジネス・プラットフォーム＝「ワールドシリーズ」として展開いたします。

ワールドシリーズ

日興アセットマネジメントは従前より、主に海外資産を投資対象として、その運用を外部に委託するファンド（＝以下、外部委託ファンド）の開発・設定に積極的に取り組んでまいりました。弊社の外部委託ファンドの純資産総額は合計で 9000 億円台後半に達し、各ファンドの運用を委託している外部の運用会社（サブアドバイザー）の数は 20 社を超えています（平成 16 年 7 月末現在）。

【ご参考 日興アセットマネジメントの代表的な外部委託ファンド例】

主なファンド名	外部委託先 (サブ・アドバイザー)	純資産総額
日興・AMP グローバル REIT ファンド [※] （毎月分配型）	AMP キャピタル・インベスターズ [※]	1173 億円
日興・ピムコ・グローバル短期債券ファンド [※] （愛称：債蔵）	ピムコ ジャパン リミテッド [※]	1185 億円
GW7つの卵	各マザーファンド [※] 毎に選定	432 億円

※純資産総額は平成 16 年 8 月 27 日現在。



弊社は、こうした業界屈指の外部委託ファンドの実績を通じて、当事業の各プロセスにおける業務ノウハウを蓄積してまいりました。これらをさらに強化・発展させ、新しいプラットフォーム〔ビジネスの基盤〕として確立し、「ワールドシリーズ」と名付けて、新展開してまいります。

「ワールドシリーズ」を展開していくことにより、日本の投資家の皆様、ならびに投信販売会社の皆様に対して、さまざまな資産クラスにおける、世界の優れた運用力を活用したファンドを、より幅広くご提供することが可能になると考えております。特に、投信販売会社の皆様に対しては、「ワールドシリーズ」を通じて、お取り扱い商品ラインナップの分析や拡充に的確に貢献できるものと考えております。

ワールドシリーズの各プロセス

日興アセットマネジメントの「ワールドシリーズ」は、主として以下の各要素（プロセス）により構成されます。

① 調査・選定

対象となる資産クラスにおいて優れた運用力を持つ運用会社を調査・分析し、外部委託先（サブアドバイザー）の候補会社としてリストアップします。

② デューデリジェンス

リストアップした候補会社を、過去の運用実績や運用体制、経営状況等といった、さまざまな評価尺度に基づいて評価・精査します。この際、専門スタッフが弊社の各海外拠点と連携して、候補会社を直接訪問（オンサイト・デューデリジェンス）し、各種情報の裏付け等を行います。

③ ファンド組成

投資家の皆様や販売会社の皆様のニーズに基づき、また、選定した外部委託先（サブアドバイザー）の専門性を最大限活かして、ファンドを開発・組成します。

④ コミュニケーション

販売会社の皆様に対して、お取り扱いいただくファンドに係る情報をご提供するだけでなく、商品ラインナップの分析やマーケティング戦略の策定支援、販売に携わる皆様へのトレーニング・プログラムのご提供等を実施します。



日興アセットマネジメントは、弊社内での運用〔インハウス運用〕を、日本株や日本債券をはじめとする主要な運用カテゴリーにおいて幅広く展開して、各種のファンドならびに投資顧問サービスをご提供しております。

日興アセットマネジメントは、このたび新たに導入します「ワールドシリーズ」を、このようなインハウス運用と並ぶ弊社の中核ビジネスと位置付け、積極的に展開してまいりたいと考えております。

以 上

本件に関するお問い合わせ
経営企画部 広報室 室 岡 (03-5157-6551)

